

様式第1号

レイクサイド北山
指定管理者 指定申請書

令和 6年 9月 24日

佐賀県知事 山口 祥義 様

(申請者)

住所 佐賀県佐賀市御本町4-2

法人・団体名

北山フォレストパートナーズ

代表者役職・氏名

株式会社ANDCO

代表取締役 江口 英希



担当者名

電話・FAX番号

0952-37-3421/0952-37-3463

Eメールアドレス

レイクサイド北山の指定管理者の指定を受けたいので申請します。

共同事業体協定書兼委任状

令和 6年 9月 24日

佐賀県知事 山口 祥義 様

共同事業体名 北山フォレストパートナーズ
代表者 所在地 佐賀県佐賀市卸本町4-2
商号等 株式会社 ANDCO
職・氏名 代表取締役 江口 英希



件 名	레이크サイド北山 指定管理者
-----	----------------

上記件名の公募に参加するため、募集要項に基づき、共同事業体を結成し、佐賀県との間における下記事項に関する権限を代表に委任して申請します。

なお、当該件名の指定管理者に指定された場合は、各構成団体は指定管理者としての業務の遂行及び業務の遂行に伴い当共同事業体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負います。

共同事業体の名称	北山フォレストパートナーズ
共同事業体の代表者 (受任者)	<代表構成団体> 所在地 佐賀県佐賀市卸本町4-2 商号等 株式会社 ANDCO 職・氏名 代表取締役 江口 英希
共同事業体事務所所在地	佐賀県佐賀市卸本町4-2
共同事業体の構成団体 (委任者)	<法人又は団体> 所在地 佐賀県佐賀市富士町大串626 商号等 特定非営利活動法人みんなの森プロジェクト 職・氏名 理事長 吉村 剛
	<法人又は団体> 所在地 商号等 職・氏名
共同事業体の成立、解散の時期及び委任期間	令和4年9月1日から当該指定管理者の指定終了後3か月を経過する日まで。ただし、当共同事業体が上記件名の指定管理者とならなかった場合はただちに解散します。また、当共同事業体の構成団体の脱退又は除名については、事前に県の承認がなければこれを行うことができないものとします。
委 任 事 項	1 指定管理者の指定の申請に関する件 2 応募書類の提出に関する件 3 応募の辞退に関する件 4 協定締結に関する件 5 委託料の請求受領に関する件 6 契約に関する件
そ の 他	1 本協定書に基づく権利義務は他人に譲渡することはできません。 2 この協定書に定めのない事項については、構成団体全員により協議することとします。

(備考) 共同事業体を結成して公募に参加する場合はこの様式を提出してください。また、共同事業体の構成団体の数が3者を上回る場合は、この様式に準じて様式を作成してください。

事業計画書（総括票）

単独団体名・共同事業体名：

管理運営 の基本方針	施設の設置目的である「県民が自然と触れ合い、自然のもたらす恩恵を享受する機会を提供することにより、青少年の健全な育成及び県民の健康の増進を図るとともに、利用者と地域との新たなつながりの創出による交流人口の増加及び地域の振興に寄与すること」に沿った ① 北山湖エリアが有する森林資源等の豊かな自然資産を最大限活用した魅力ある施設づくり ② 成長・健康増進に繋がる体験プログラムの開発・提供 ③ 安心安全に利用できる施設・設備の管理維持 ④ 利用者に寄り添い支持される職員の対応 ⑤ 周辺エリアまで含めた地域連携による観光振興 を基本理念として、施設利用者のニーズを尊重し、広く県民に親しまれ安心安全に利用できる施設運営を目指します。 また、北山湖エリア全体が一丸となって密に相互連携を図ることで、利用者にとってわかりやすいエリアブランディングを行い、富士・三瀬エリアを含む周辺地域への新たな接点を創出し地域振興に寄与することを基本方針とします。												
管理運営 を希望する 目的及び 理由	「NPO 法人みんなの森プロジェクト」は、北山湖エリアにおいて「フォレストラボ」及び「北山少年自然の家」の指定管理者として地域に根ざし、森に親しみ・森を育て・森を活用する事業を実施しています。 「株式会社 ANDCO」は、北山湖エリアにおいて「北山キャンプ場」の指定管理者として、地域の集客拠点の運営を行っています。また、キャンプ場検索サイト「&CAMP（アンドキャンプ）」事業の運営や、キャンプ場ホームページ制作や予約システム構築を担うなど、ウェブソリューションやデジタルマーケティングに強みを持っています。 上記2つの組織がお互いの強みを活かしレイクサイド北山の一体化管理を行うことで、北山湖エリアの向かうべき未来に向かって足並みを揃え、地域振興に寄与することができると考えています。 また、これまで北山湖エリアで様々な活動を展開する中で得たノウハウやネットワークを活かしつつ、レイクサイド北山エリアの未来を決定できる重要な3年間で位置付け、地域を主導できる主体者が運営を担うべきであると考えています。												
施設の 運営計画	◆レイクサイド北山（エリア全体） エリア全体3施設の運営方針主導や足並みを揃えた施設運営、地域連携、緊急時対応において、統括管理責任者とエリアマネジメント責任者が連携の中核を担います。 人員配置計画（概要） <table border="1" data-bbox="435 1765 1337 1937"> <thead> <tr> <th>役職</th><th>人数</th><th>備考 (資格・職種等があれば記載)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>統括管理責任者（兼務）</td><td>1</td><td>レイクサイド北山全体の統括管理</td></tr> <tr> <td>エリアマネジメント責任者（兼務）</td><td>1</td><td>地域連携・エリア連携の統括管理</td></tr> <tr> <td>コーディネーター（兼務）</td><td>1</td><td>施設運営相談・地元調整</td></tr> </tbody> </table>	役職	人数	備考 (資格・職種等があれば記載)	統括管理責任者（兼務）	1	レイクサイド北山全体の統括管理	エリアマネジメント責任者（兼務）	1	地域連携・エリア連携の統括管理	コーディネーター（兼務）	1	施設運営相談・地元調整
役職	人数	備考 (資格・職種等があれば記載)											
統括管理責任者（兼務）	1	レイクサイド北山全体の統括管理											
エリアマネジメント責任者（兼務）	1	地域連携・エリア連携の統括管理											
コーディネーター（兼務）	1	施設運営相談・地元調整											

◆北山キャンプ場

1 開閉場日・時間等

○開場予定時間 開場（ 8：30 ）～閉場（ 17：30 ）

※但し、週末や繁忙期は最大 19:00 まで対応も検討する

・オートサイト、一般サイト、フリーサイト

チェックイン：13:00～17:30 まで

チェックアウト：11:00 まで

デイキャンプ：11:30～17:30

○閉場予定日（毎週 木曜日）

※基本的に営業は通年営業を実施し、夏休み期間中・ゴールデンウィーク等の連休を含む繁忙期については曜日に関わらず無休

※但し、天候や道路状況により閉場の判断を行う場合がある

2 当施設利用者に対するサービス向上対策

【利用者サービスの考え方】

ハード面は再整備によって施設が新しくなりましたが、対顧客サービスであるキャンプ場運営において肝心なのは「人」です。安心安全に利用いただくことは前提として、笑顔を決やさず利用者に寄り添った対応を行い、また会いに来たいと思ってもらえるサービスを目指します。

○サービス環境の品質管理

施設やキャンプサイトの日常点検、定期点検、整備、設備保全、応急処置、修理、備品管理、清掃、植栽管理、巡回点検、保安警備、緊急時対応マニュアル整備

○サービス提供人材の育成

職員の資質向上のための毎朝の打ち合わせ、月 1 回の業務定例会議、日々の OJT 研修及び指導、他施設や他業種サービス体験研修、ウェルカムセンター、フォレストラボ、北山少年自然の家職員との合同研修、外部研修

○サービス品質向上の仕組みづくり

顧客満足度調査（オンライン）、インターネット予約システム拡張、キャッシュレス決済、利用客とのコミュニケーション、改善会議

○地域連携

フォレストラボ連携イベント、地域事業者連携イベント（釣り、サイクリング、温泉、飲食店など）、地域イベント、相互送客企画

3 人員配置計画（概要）

役職	人数	1人当たり年間 給与額（千円）	備考 （資格・職種等があれば記載）
施設長（兼務）	1		経營業務全般の統括責任者
一般職員	2		管理運営業務、広報業務
経理財務	1		帳票管理、経理実務
アルバイト	4～6		清掃業務、週末・繁忙期稼働人員

◆ウェルカムセンター

1 開閉場日・時間等

○開場予定時間 開場（ 9：00 ）～閉場（ 18：00 ）

※但し、週末や繁忙期は最大 19:00 まで対応も検討する

○閉場予定日（毎週 水曜日）

年末年始（12 月 29 日～1 月 4 日）

※基本的に営業は通年営業を実施し、夏休み期間中・ゴールデンウィーク等の連休を含む繁忙期については曜日に関わらず無休

※但し、天候や道路状況により閉場の判断を行う場合がある

2 当施設利用者に対するサービス向上対策

【利用者サービスの考え方】

三瀬・古湯エリアを繋ぐ重要な観光拠点と捉え、周辺の地域観光情報を集約することで、エリアにお越しいただく方々へのゲートウェイとしての機能を充実させます。また、エリア特性として施設位置やアクセス方法が分かりにくいいため、北山エリアの入口としてまずは第 1 に寄ってもらえる場所としてのブランディングを整えていきたいと考えています。

○観光連携、地域連携

三瀬・古湯エリアの観光情報集約、地域連携のハブ機能

○サービス品質向上と発信

顧客満足度調査（オンライン）、予約状況の見える化、キャッシュレス決済、利用客とのコミュニケーション、改善会議

○サービス提供レベルの向上

視認性向上、利用客目線での対応、自主事業のブラッシュアップ及び創意工夫

3 人員配置計画（概要）

役職	人数	1 人当たり年間 給与額（千円）	備考 （資格・職種等があれば記載）
施設長（兼務）	1		経営業務全般の統括責任者
一般職員	2		サービス管理、人員調整管理業務 管理運営業務、広報業務
経理財務	1		帳票管理、経理実務
アルバイト	4～6		清掃業務、週末・繁忙期稼働人員

◆フォレストラボ

1 開閉場日・時間等

○開場予定時間 開場（ 9:00 ）～閉場（ 18:00 ）

○閉場予定日（毎週 火曜日）

年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

※基本的に営業は通年営業を実施し、夏休み期間中・ゴールデンウィーク等の連休を含む繁忙期については曜日に関わらず無休

※但し、天候や道路状況により閉場の判断を行う場合がある

2 当施設利用者に対するサービス向上対策

【利用者サービスの考え方】

森林・林業及び緑化等について広く普及啓蒙活動を行うことを軸に、学習の森と結びつけた森林環境プログラムの提供や、森川海のつながりの大切さを理解してもらう環境プログラムの提供を行います。

また、好評を得ている工作体験を、利用者に喜ばれつつ適正なサービスへと進

化させます。

○森林環境や林業への普及啓蒙活動
展示機能、プログラム提供、出前講座

○サービス品質向上と発信
顧客満足度調査（オンライン）、予約状況の見える化、キャッシュレス決済、
利用客とのコミュニケーション、改善会議

○サービス提供レベルの向上
利用客目線での対応、自主事業のブラッシュアップ及び創意工夫

3 人員配置計画（概要）

役職	人数	1人当たり年間 給与額（千円）	備考 （資格・職種等があれば記載）
施設長	1		森林交流指導員
指導員	3		森林インストラクター 森林交流指導員
指導補助員	1		
経理財務	1		
アルバイト	2～5		清掃業務、週末・繁忙期稼働人員

提案型事業等の実施計画

実施を予定している主な事業

◆北山キャンプ場

事業名	事業の目的・概要	予算額 （千円）
レンタル		1,500
物販		2,000
自転車貸出		500
周辺施設送客		-100
減免措置		-100

◆ウェルカムセンター

事業名	事業の目的・概要	予算額 （千円）
自転車貸出		5,000
施設貸出		1,000
ボート貸出		1,000
飲食提供		240
物販		4,000
周辺施設送客		-100

	◆フォレストラボ			
	事業名	事業の目的・概要	予算額 (千円)	
	クラフト体験		4,000	
	木質燃料販売		150	
	体験教室開催		150	
	物販		50	
施設の 収支計画	指定期間中の収支予定額（単位：千円）			
	項目	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	収入の部	78,325	78,325	78,325
	県委託料	54,417	53,548	53,597
	利用料収入	23,908	24,777	24,728
	その他	0	0	0
	支出の部	78,325	78,325	78,325
	人件費	46,980	47,580	47,980
	施設維持管理費	17,290	17,290	17,290
	施設運営事業費	14,055	13,455	13,055
	収支差額	0	0	0
	注）光熱水費は、施設維持管理費の中に含めてください。			
その他 特記事項				

単独団体名・共同事業体名：

1 施設の設置目的の確実な実施に関する事項

(1) 管理運営の基本方針

施設の設置目的である「県民が自然と触れ合い、自然のもたらす恩恵を享受する機会を提供することにより、青少年の健全な育成及び県民の健康の増進を図るとともに、利用者と地域との新たなつながりの創出による交流人口の増加及び地域の振興に寄与すること」に沿った

- ① 北山湖エリアが有する森林資源等の豊かな自然資産を最大限活用した魅力ある施設づくり
- ② 成長・健康増進に繋がる体験プログラムの開発・提供
- ③ 安心安全に利用できる施設・設備の管理維持
- ④ 利用者に寄り添い支持される職員の対応
- ⑤ 周辺エリアまで含めた地域連携による観光振興

を基本理念として、施設利用者のニーズを尊重し、広く県民に親しまれ安心安全に利用できる施設運営を目指します。

また、北山湖エリア全体が一丸となって密に相互連携を図ることで、利用者にとってわかりやすいエリアブランディングを行い、富士・三瀬エリアを含む周辺地域への新たな接点を創出し地域振興に寄与することを基本方針とします。

(2) 管理運営を希望する目的及び理由

「NPO 法人みんなの森プロジェクト」は、北山湖エリアにおいて「フォレストラボ」及び「北山少年自然の家」の指定管理者として地域に根ざし森に親しみ・森を育て・森を活用する事業を実施しています。

「株式会社 ANDCO」は、北山湖エリアにおいて「北山キャンプ場」の指定管理者として、地域の集客拠点の運営を行っています。また、キャンプ場検索サイト「&CAMP（アンドキャンプ）」事業の運営や、キャンプ場ホームページ制作や予約システム構築を担うなど、ウェブソリューションやデジタルマーケティングに強みを持っています。

上記2つの組織がお互いの強みを活かしレイクサイド北山の一体化管理を行うことで、北山湖エリアの向かうべき未来に向かって足並みを揃え、地域振興に寄与することができると考えています。

また、これまで北山湖エリアで様々な活動を展開する中で得たノウハウやネットワークを活かしつつ、レイクサイド北山エリアの未来を決定できる重要な3年間と位置付け、地域を主導できる主体者が運営を担うべきであると考えています。

2 施設の平等利用の確保に関する事項

(1) 平等利用の確保に関する考え方、高齢者・障害者等への配慮

【全施設共通の基本的な考え方】

様々な世代の方々がお越しになる施設であることを考慮し、関係法令遵守による平等利用の確保はもちろん、年齢や性別、ハンディキャップ、国籍等による使いにくさを軽減し、幅広い方々に利用いただけるよう配慮します。

また、合理的な理由なき公共施設の利用制限を行わないよう「地方自治法」や「レイクサイド北山設置条例」の正しい解釈のために、研修や職場での実務研修（OJT）による理解の徹底を図り、利用許可や調整方法や利用者対応に平等性を確保します。

◆北山キャンプ場

【幅広い層の方々に利用いただくための配慮】

○高齢者

定年退職後の世代にもソロキャンプが浸透してきたことで高齢者の利用希望が増えていますが、インターネット予約ができない方も一定数いらっしゃいます。その場合は個別対応として電話での予約や現地での予約を受け付けて、ネット予約に不都合がある方にも利用いただけるよう配慮します。

○障がい者

起伏の少ないサイトの優先案内や障がい者用駐車場の確保、トイレ・シャワーの使用を優先させます。平成28年4月から施行された障がい者差別解消法の趣旨を踏まえ、障がい者のニーズに沿った対応を心がけます。

また、障がい者への減免措置を行い同行者にも配慮の行き届いた施設運営を目指します。

○妊婦・幼児連れ

妊婦の方には段差の無いオペレーション動線の担保等の当たり前の対応だけでなく、つわりや貧血など、突発的な体調不良時にも冷暖房の完備された管理棟で待機できるよう配慮します。

幼児連れの利用者については受付案内時に把握し、季節や時間帯に応じて上記同様の対応や、緊急時に職員が臨時対応できるような人員配置を担保します。

○アウトドア初心者

何らかの理由でキャンプを始める一歩が踏み出せていない方向けに、入門者向けのキャンプイベントを実施します。アウトドア人口の裾野を広げる意味でも心を育む自然体験を提供するような企画を実施したいと考えています。

【平等利用について】

○利用申込みの公平性

原則利用申込みはインターネット予約のみとし、該当月の2ヶ月前の1日（午前0時）に予約を開始します。

例：4月1日午前0時～→6月1日～6月末までの予約受付開始

○施設利用の公平性

早く到着した方から優先してサイトを選ぶ運営手法にしていると、土日祝日等の利用者が多い日の受付時間が集中したり、時間より前に来る方を誘発してしまうことが予想されます。その結果、狭いアクセス道での事故の懸念が増したり、人気サイトを利用したい方の不

公平感が生まれてしまうため、予約時にサイトの場所を指定したうえでお越しいただける公平な運営方法を実施します。

【多様性のあるサイト】

OPEN-AIR 佐賀の取り組みを推進する意味でも、できる限り多様なニーズに対応する開かれたキャンプサイト運営を目指します。

- ・オートサイト
近隣都市のファミリー層を中心としたキャンプギアを多く持ち込み利便性を優先する方
- ・一般サイト
車を横付けできなくてもリーズナブルな利用を望む方
- ・フリーサイト
キャンプ上級者やソロキャンパーなど自由なサイトレイアウトを望む方
- ・ペット同伴可能サイト
エリアを限定してペットと一緒にキャンプを楽しみたい方
- ・直火可能サイト
焚火を直火で楽しみたいというコアなキャンパー

【柔軟な価格設定】

県営施設であり幅広い利用者にお越しいただけるような多様な価格設定、近隣キャンプ場とのバランスも十分に考慮した価格設定が必要であるため、現行の料金設定を継続します。また、経営努力による持続可能な施設運営を目指しつつ、利用者満足にも配慮したバランスでの価格設定を行います。

○エリア・サイト種別毎の料金設定

電源設備や駐車スペース等、利便性や利用可能な広さ等に応じて料金設定を行います。

○平日、土曜・祝前日料金設定

キャンプ場の経営課題である平日利用促進のために、お得な平日料金設定を行います。

【キャンプ以外の利用】

○平日のリモートワークやワーケーション拠点としての利用

Wi-Fi環境の整備されている管理棟でのリモートワーク利用を希望される方

○サイクリングロードの利用

自主事業で実施予定のレンタル品の利用や、ランニング・ウォーキングでの利用を希望される方

◆ウェルカムセンター

【幅広い層の方々に利用いただくための配慮】

○高齢者、妊婦・幼児連れなど

様々な世代の方々がお越しになる施設であることを考慮し、関係法令遵守による平等利用の確保はもちろん、年齢や性別、ハンディキャップ、国籍等による使いにくさを軽減するため、利用者目線での施設整備や対応を徹底します。

○障がい者

障がい者用駐車場の確保、車椅子動線の確保を徹底します。平成28年4月から施行された障がい者差別解消法の趣旨を踏まえ、障がい者のニーズに沿った対応を心がけます。また、障がい者への減免措置を行い同行者にも配慮の行き届いた施設運営を目指します。

【平等利用について】

○利用申込みの公平性

利用申込み方法を現在の電話受付からインターネット予約へと変更し、ウェルカムセンター営業時間外（夜間、早朝、定休日）でも利用申し込み可能な体制を構築します。

◆フォレストラボ

【幅広い層の方々に利用いただくための配慮】

○高齢者、妊婦・幼児連れなど

様々な世代の方々がお越しになる施設であることを考慮し、関係法令遵守による平等利用の確保はもちろん、年齢や性別、ハンディキャップ、国籍等による使いにくさを軽減するため、利用者目線での施設改修や運営見直しを行います。

○障がい者

障がい者用駐車場の確保、車椅子動線の確保を徹底します。平成 28 年 4 月から施行された障がい者差別解消法の趣旨を踏まえ、障がい者のニーズに沿った対応を心がけます。

【平等利用について】

○利用申込みの公平性

個人利用の場合、利用時間の 24 時間前までは利用申込みはインターネット予約のみとし、1 ヶ月前から予約受付を開始します。

24 時間を切った場合は電話での直接予約にて受付を行います。

3 施設の効用を最大限に発揮するための取組及び管理経費の縮減に関する事項

(1) 同種施設の管理運営実績

平成24年4月～

佐賀県立21世紀県民の森 指定管理（特定非営利活動法人みんなの森プロジェクト）
※一般財団法人スマイルアースと共同事業体として管理運営

令和5年4月～

北山キャンプ場 指定管理（北山フォレストパートナーズ）
※株式会社ANDCO、特定非営利活動法人みんなの森プロジェクトが共同事業体として管理運営

令和6年4月～

波戸岬キャンプ場 指定管理（株式会社ANDCO）

(2) 利用者サービス向上のための取組及び利用者の意見反映の方法

【予約状況の見える化】

レイクサイド北山ポータルサイト上に各施設の予約状況が見える化し、エリアにお越しいただくお客様にとっても分かりやすさを向上するとともに、施設を周遊してもらうよう全体的なブランディングを強化していきたいと考えています。

【利用者サービス向上への取組】

エリア全体が足並みを揃え、安心安全に利用いただくことを前提として、笑顔を絶やさず利用者に寄り添った対応を行い、また会いに来たいと思ってもらえるサービスを目指します。また、施設運営において最も重要な水回りの毎日清掃を徹底します。

○サービス環境の品質管理

施設の日常点検、定期点検、整備、設備保全、応急処置、修理、備品管理、清掃、植栽管理、巡回点検、保安警備、緊急時対応マニュアル整備

○サービス提供人材の育成

職員の資質向上のための毎朝の打ち合わせ、月1回の業務定例会議、日々のOJT研修及び指導、他施設や他業種サービス体験研修、レイクサイド北山全体及び北山少年自然の家職員との合同研修、外部研修

○サービス品質向上の仕組みづくり

顧客満足度調査（オンライン）、インターネット予約システム、キャッシュレス決済、利用客ヒアリング、改善会議

○地域連携

地域事業者連携イベント（釣り、サイクリング、温泉、飲食店など）、地域参加型イベント、相互送客企画

【利用者の意見反映の方法】

利用者から運営の問題点や改善希望事項等の意見を把握し即座に反映させることは非常に重要であり、職員一同真摯に取り組みます。結果として、リピーター獲得や利用者増加に繋がる好意的な口コミに繋げ、レイクサイド北山全体のエリアブランディングにも貢献できる

ように努力します。

○利用者意見の把握

- ・コミュニケーションをとる際に利用者から直接ヒアリング
- ・手書きのアンケートフォーム作成
- ・アンケート回収BOXの設置
- ・WEBアンケートフォーム作成
- ・WEB上の書き込み調査
- ・年1回集中的な満足度調査期間の実施

○利用者意見の反映

(1) ハード面

施設の改善改修工事や危険箇所への対応等が必要な場合、速やかに改善に努めます。補修にかかる費用が20万円を超える場合は、佐賀県とも対応を協議し改善に努めます。但し、施設運営に支障をきたす場合は20万円を超える場合でもスピード感を優先して対応することも検討します。

(2) ソフト面

職員への意見・要望・クレームをいただいた場合、記録を取り毎朝の打ち合わせ、改善会議、月1回の業務定例会議にて共有及び指導を行い再発防止に努めます。利用客同士のトラブルや職員へのクレームが発生した場合は、施設責任者が誠実に対応します。重要事項や是正処置が必要な場合は、統括管理責任者が主体となり会議を待たずに対応を実施し、追ってマニュアルへの反映や根本原因の改善に努めます。

【入場や利用の制限の基本方針】

レイクサイド北山設置条例施行規則第6条に基づく行為について入場制限を行う場合があります。その他必要事項については、佐賀県と随時協議しながら対応します。

(3) 施設の点検、設備の機能維持、清掃等の日常管理

【日常管理業務】

施設を適切に管理運営するための巡視点検等の日常管理業務を徹底し、施設の長寿命化や美観の維持、施設を安心安全に気持ちよく利用いただける環境を維持します。

○建築物保守管理

キャンプ場のシャワー棟・サニタリー棟・管理棟、ウェルカムセンター、フォレストラボ等の建築物について、施設を安全かつ安心に利用いただけるよう点検及び予防保全に努めます。建築物等の仕上げ材等の浮き、ひび割れ、はがれ、かび等が発生しないよう保守管理を行い、不具合を発見した際には、小規模修理の場合はすぐに対応し、20万円を超える修理費用が発生する場合は県とも対応を協議し改善に努めます。但し、施設運営に支障をきたす場合は20万円を超える場合でもスピード感を優先して対応することも検討します。

○遊具工作物保守管理

園内の遊具の安全点検は、国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」、(社)日本公園施設業協会「遊具の安全に関する基準」に基づいた点検マニュアルを作成し、毎月1回の定期点検と、年1回以上の専門業者による総点検を実施します。

○設備機器保守管理

浄化槽・受水槽・電気設備・Wi-Fi設備等の設備機器について、機器運転管理、機能点検、整備を行います。各設備機器に必要な消耗品の交換や日常管理業務以外の定期点検も適切

な対応を行い記録を残します。

消防設備や電気設備等法令に基づく点検は、外部の専門業者に委託します。

○清掃業務

施設及び管理敷地内について、気持ちよく利用いただくため良好な環境衛生及び美観維持を心がけ、安全かつ快適な空間を維持するための日常清掃業務を徹底します。

業務内容により再委託も行いますが、シャワー・トイレ・炊事場等の水回りは、日常的にスタッフが点検や清掃業務を行い常に利用者が気持ちよく利用できるよう毎日清掃を徹底します。

○備品等保守管理

利用に供する備品については、日常的に点検し不具合による事故等発生しないように注意します。また、県に帰属する備品については備品台帳を作成して品名、規格、金額（単価）、数量、購入年月日、耐用年数等の管理を行い、破損や不具合が発生した際には速やかに県に報告を行います。

○園地・植栽管理

管理敷地内の植栽について、草刈り、樹木剪定、支障木処理、間伐等を適期に実施し、レイクサイド北山エリア全体が機能を発揮できるよう努めます。草刈りも別紙5「管理作業一覧表」にある最低実施回数は当然担保しますが、あくまで利用者目線で必要な時期に必要な回数の植栽管理を行います。

基本的には利用者の少ない平日に実施しますが、季節によっては平日も利用者が多いことが想定されるため、安全性の担保や騒音迷惑を気にする必要がない定休日に実施することも検討します。

台風や風雪による倒木等の植栽管理についても、適宜処理を行います。

毎年作業計画表を作成し、作業内容によっては地元の富士大和森林組合、林業研究会とも連携を図りながらレイクサイド北山全体の管理を行います。

作業に当たる職員は専門の安全講習の受講を義務付け、作業の安全を図るための防護服等の着用や傷害保険の加入などを徹底します。

そして、ゆくゆくはレイクサイド北山エリア全体の園地・植栽管理を専門で行う「施設管理組合」を組成し、地元雇用創出と美観管理の仕組み作りを検討します。

○水質試験

キャンプ場内で使用する井戸水については、受水槽の外観点検は日常業務として行いますが、別途水質検査を下記の通り実施します。

・11項目検査 年11回

・51項目検査 年1回

○廃棄物処理

定められた廃棄物の処理方法により、事業ゴミとして処理業者に所定の料金を支払い、適正に処理を行います。

キャンプ場内で発生する可燃ごみや不燃物等のごみも全て利用料金内で引き取り、処理業者に再委託し処理を行います。

【外部委託予定業者一覧】

専門業者に外部委託を予定している業務は下記の通りです。

全て県内発注を行います。

業務内容	委 託 先 (予定)	
	名称	所在地
圃地管理 (草刈り、樹木選定)	野中建設株式会社	佐賀市
浄化槽管理	有限会社天山環境開発工業	小城市
一般廃棄物収集運搬	株式会社佐賀クリーン環境	佐賀市
水質検査	一般財団法人佐賀県環境科学検査協会	佐賀市
受水槽管理	有限会社北島組設備工業	佐賀市
業務時間外警備	中央警備保障株式会社	佐賀市
電気工作物保安管理	一般財団法人九州電気保安協会	佐賀市
防災設備点検	株式会社イシバシ	佐賀市
遊具点検	株式会社景観工房	武雄市
建築基準法 12 条点検	株式会社スペース	佐賀市

(4) 施設の開閉日及び開閉時間の考え方

エリア 3 拠点の定休日が重複しないよう配慮し、レイクサイド北山エリアにおいて必ず誰かが緊急対応できる体制を取ります。基本的に通年営業を行い、台風や風雪等、天候要因によって安全に施設開場できない場合は、ホームページや SNS 上で告知を行い、県と協議のうえ臨時休業の措置を取ります。

◆北山キャンプ場

【開閉日・開閉時間の設定】

○開場予定時間 開場 (8 : 30) ~ 閉場 (17 : 30)

※但し、週末や繁忙期は最大 19:00 まで対応も検討する

・オートサイト、一般サイト、フリーサイト

チェックイン : 13:00 ~ 17:30 まで

チェックアウト : 11:00 まで

デイキャンプ : 11:30 ~ 17:30

○閉場予定日 (毎週 木曜日)

※基本的に営業は通年営業を実施し、夏休み期間中・ゴールデンウィーク等の連休を含む繁忙期については曜日に関わらず無休

※但し、天候や道路状況により閉場の判断を行う場合がある

◆ウエルカムセンター

○開場予定時間 開場 (9 : 00) ~ 閉場 (18 : 00)

※但し、週末や繁忙期は最大 19:00 まで対応も検討する

○閉場予定日 (毎週 水曜日)

年末年始 (12 月 29 日 ~ 1 月 4 日)

※基本的に営業は通年営業を実施し、夏休み期間中・ゴールデンウィーク等の連休を含む繁忙期については曜日に関わらず無休

※但し、天候や道路状況により閉場の判断を行う場合がある

◆フォレストラボ

○開場予定時間

開場（ 9:00 ）～閉場（ 18:00 ）

○閉場予定日（毎週 火曜日）

年末年始（12月29日～1月3日）

※但し、天候や道路状況により閉場の判断を行う場合がある

※基本的に営業は通年営業を実施し、夏休み期間中・ゴールデンウィーク等の連休を含む繁忙期については曜日に関わらず無休

（5） 広報・利用促進計画

【広報・利用促進の考え方】

キャンプ場を含めてレイクサイド北山の利用は認知度と居住地からの近さとの相関関係が高いため、周辺主要都市の潜在顧客に知ってもらう仕掛けと知った後に利用したいと思ってもらう仕組み作りと発信の継続に注力します。

○施設ホームページ

北山湖周辺エリアの各施設情報の掲載やページリンクを貼って相互送客を行い、周辺施設への回遊性を高めることで地域全体に貢献する集客施設を目指します。

また、北山湖エリア一帯をわかりやすく一元管理できる窓口のランディングページ（各施設へのリンク、予約状況の見える化、各施設のイベント情報）も行います。

○予約システム

キャンプ場は好評を得ているサイト指定できるシステムを継続し、さらに様々な機能を随時追加していくことで利用者満足度向上と受付時の混雑を防ぐことにも繋がりたいと考えています。他の施設も予約システム導入による効率化を進めていきます。

また、共同事業体内でホームページ作成及び予約システム構築できるため、金額を抑制することができるだけでなく、軽微な仕様変更や更新もスムーズに行うことが可能です。

○SNS 活用

北山キャンプ場の公式 Instagram アカウントのフォロワーは約 6,800 になり、人気キャンプ場として認識されるまでに成長しました。今後もサイト情報・利用者の姿・イベント情報・スタッフの活動・周辺観光情報等を継続的にアップすることで、魅力的な場を発信し続けていきます。

ウェルカムセンターやフォレストラボにも SNS を使用した広報活動ノウハウを横展開し、エリア全体の発信力を高めていきます。

また、利用者自身の SNS 発信が強力な拡散力を持つため、SNS 拡散に繋がる企画も実施していきたいと考えています。

○チラシ等の配布物作成及び配布

施設のポスター・パンフレット・チラシなどを作成し、北山湖エリアのお互いの施設に設置することで全体の認知度を上げるだけでなく、福岡県・佐賀県内の学校・施設や少し範囲を広げた周辺の観光施設にも配布し来場促進を図ります。

○メディア露出

県の広報広聴課とも連携し、TV、雑誌、ラジオ、オンラインメディア等に積極的に露出するなど施設 PR を行います。

また、繋がりのある YouTuber や Instagramer 等のインフルエンサーに利用してもらいつつその様子を発信してもらうことで、飛び道具的に知名度を上げる PR も実施します。

○イベント企画

過去開催でも好評を得た、フオレストラボで実施している「緑のふれあい体験教室」等の出張イベントを連携開催するなど、共同事業体ならではの利用者満足度に繋がるイベントを企画して実践します。

また、北山湖のワカサギ釣りや地域アクティビティ等の地域資産を活かしたイベントも随時開催していきたいと考えています。きのこの会や森林浴ガイドの会など、以前から北山湖エリアをフィールドとして活動していた団体とも利用者に迷惑をかけないように運営調整を行います。

(6) 提案型事業の実施方針、内容及び料金

【提案型事業の実施方針】

施設の設置目的に合致し、利用者サービスの向上に繋がると考えられる下記内容について提案型事業として実施します。また、指定管理開始時点では現行料金設定をベースに大きく変えることは行わず、設備投資、提供価値、社会的要因等総合的に判断し適正価格を設定します。提案型事業の料金詳細については県の承認を経て価格を決定します。

○ウェルカムセンター内における飲食店の運営

○物販

○キャンプ用品のレンタル及び物販

○自転車等のレンタルサービス

○ボートのレンタルサービス

○バーベキュー場の運営

○自然と触れ合う体験プログラムの実施

○自然の大切さの理解の醸成等を図る普及啓発活動

○整備による伐採木材の活用

○周辺施設送客

○減免措置

(7) 地元（近隣観光施設を含む）との連携

【近隣観光施設を含む地元連携の考え方】

レイクサイド北山エリアが一体化して運営のベクトルを揃え、周辺事業まで含めた地域価値を向上させることで、結果として北山湖エリア及びその周辺エリアの来場促進やリピートに繋がるという考えのもと地域連携に取り組みます。

また、ウェルカムセンターに周辺観光施設や地域情報を集約し、情報提供拠点としての機能を拡張します。地域の繋がりや連携を創出するハブとしての機能を果たせるよう、周辺観光施設を周

遊してもらい滞在時間を増やしてもらうための様々な取り組みを中心となって推進していきます。

○共同事業体内連携

北山湖エリアにおける施設運営実績のある「NPO 法人みんなの森プロジェクト」と「株式会社 ANDCO」がコミュニケーションをとりながら、密に連携して施設運営を行い地域を巻き込む先導役を務めます。

統括管理責任者とエリアマネジメント責任者が連携の中核を担います。

○周辺施設・団体との連携

地域と共に歩む施設となることを目的とし、佐賀市・商工会議所・観光協会・観光連盟・各種組合等と連携体制を構築し活動協力を行います。

既に三瀬高原キャンペーンへの参加や、地域事業者からの物販仕入れ等の連携を行っていますが、キャンプ利用客は宿泊後に帰宅途中で日帰り入浴利用のニーズが高いため、古湯温泉や三瀬温泉との連携等を進めています。

○地域教育機関との連携

地域の教育機関からの「職場見学」「体験会」「インターン」等を積極的に受け入れ、地域の教育活動にも協力します。また、近隣の大学や専門学校やNPOとも連携し、各種ボランティア、まちづくり、イベント企画など、当共同事業体のノウハウを役立てることができる活動に全面的に協力します。

○地域事業者との連携

周辺アクティビティ事業者、その他観光事業者等と連携し、相互割引やパンフレット配布を行いお互いの送客協力を行います。

(8) 管理経費縮減にあたっての基本方針

【管理経費】

管理経費については、利用者サービスの低下を招かないよう提供レベルとのバランスを考慮しながら、必要経費の見直しを行います。通年でサービス提供を行なった後に適正な経費の見通しが立つため、年度報告の際に都度経営的な判断を行います。

○人件費

最低人員は常勤職員を配置しますが、繁忙期や連休等の臨時的な業務ボリュームの増加にはアルバイトや季節雇用ができる体制を構築します。

また、レイクサイド北山エリア一体の施設整備（草刈りや落ち葉除去等）をそれぞれの雇用で賄うのは効率が悪いので、エリア全体の施設整備を専門で行う「施設管理組合」を組成し、3施設の維持管理業務をまとめて業務委託することで重複する費用を圧縮し、管理経費を縮減したいと考えています。

○施設維持管理費

再委託先を含めた業務委託費、売上に連動して変動する光熱水費、止むを得ない修繕費等についてはサービス提供を行う上でベースとして必要な維持管理費用になります。エリア一体化後のデータを取りながら、次年度以降に正確な見立てを立てられるように管理します。

また、こちらもエリア一体化のメリットを活かし、再委託先の統一や発注量増加によるディスカウントを目指し、エリア全体における管理経費の適正化を進めます。

○施設運営事業費

初年度はウェルカムセンターの備品消耗品を取り揃えたり、レイクサイド北山ホームページの改修や予約システム構築費用がかかったりしますが、次年度以降は月次管理による経費の適正ラインが管理できるようになります。

(9) 利用料金

3施設のうち唯一施設利用料金の発生する北山キャンプ場において、利用料金の設定は現行料金設定を継続します。増加する周辺施設や競合となる施設における設備や利用料金と比較検討した際に、現行料金はバランスが取れており平日料金設定等も利用者から好評を得ています。指定管理期間中の物価変動やアウトドア景況感の推移は注視する必要がありますが、基本的に価格改定は行いません。

◆北山キャンプ場

※税込金額

オートサイト		平日	土日・祝	
	A (電源付き)	[1泊2日]	6,100	7,200
		[延泊]	5,200	6,100
		[日帰り]	4,700	5,500
	C・E (電源付き)	[1泊2日]	5,600	6,600
		[延泊]	4,700	5,500
		[日帰り]	4,200	5,000
	A・C・E (電源なし)	[1泊2日]	4,700	5,500
		[延泊]	3,700	4,400
		[日帰り]	3,300	3,900
一般サイト		平日	土日・祝	
	B、C、E	[1泊2日]	3,700	4,400
		[延泊]	3,300	3,900
		[日帰り]	2,900	3,300
	D (直火可)	[1泊2日]	2,900	3,300
		[延泊]	2,300	2,800
		[日帰り]	1,900	2,200
テラス		平日	土日・祝	
	D	[1泊2日]	2,300	2,800
		[延泊]	2,100	2,400
		[日帰り]	1,900	2,200
リッジ (※人数料金)		平日	土日・祝	
	D (直火可)	[1泊2日]	1,000	1,100
		[延泊]	800	900
		[日帰り]	700	800
温水シャワー		300		

【算定根拠】

近隣施設との利用料金比較

※主に各キャンプ場のオート電源付きサイトとフリーサイトの料金を比較。

キャンプ場名	区画	利用料金 (週末1泊2日)	利用時間	追加料金
波戸岬キャンプ場	オートサイト (電源付き、芝生)	¥6,600	13:00～11:00	
	一般サイト	¥3,900	13:00～11:00	
	フリーサイト	¥1,700/人	13:00～11:00	
ABURAYAMA FUKUOKA Campfield	区画電源オートサイト	¥8,250	12:00～11:00	テント1張り追加 ¥1,100
	フリーサイト	¥7,150	12:00～11:00	
スノーピーク奥日田	区画電源オートサイト	¥3,850	13:00～11:00	テント1張/車1台/人数1名追加につき¥1,100 (フリーオートサイト、Fサイトはテント・車の追加不可) リサイクル料金¥400
	フリーサイト	¥3,850	13:00～11:00	
奥八女焚き火の森キャンプフィールド	AC付オートサイト	¥6,000	13:00～11:00	テント3張り目以降追加料金¥1,100
	フリーサイト	¥3,300	13:00～11:00	
	Bサイト(一般サイト)	¥1,800/人	13:00～11:00	1サイト2名まで
モンベル五ヶ山ベースキャンプ	デッキ付きオートサイト (3～11月)	¥5,500	13:00～11:00	8名から超過1名あたり1,100 環境衛生費 ¥220/人
	電源なしオートサイト (3～11月)	¥4,400	13:00～11:00	
	フリーサイト	¥2,200	13:00～11:00	8名から超過1名あたり550 環境衛生費 ¥220/人
HIBIKINADA CAMPBASE	オートサイト	¥5,800	13:00～10:00	維持管理費・環境衛生費 ¥500/人
	フリーサイト	¥4,800	13:00～10:00	
In the park Fukuoka	持ち込みキャンプサイトプラン	¥7,000	13:00～11:00	サイト料+金十人数料金

【利用料金設定の考え方】

オートサイト、一般サイト、テラスサイト、リッジサイト

北山キャンプ場は基本的にサイト料金のみを設定となっており、人数料金やゴミ回収での追加料金はいただいていません。上記近隣施設との比較から分かるように施設設備に対しての設定金額は妥当であり、平日の利用料金含めて現行の料金設定を継続します。

平日料金は1泊2日の料金を土日料金の約10%引き、延泊は1泊料金の約20%引き、日帰り利用は約30%引きに設定しています。

(10) 収支計画

① 収入計画

(単位：千円)

区 分	令和7年度	令和8年度	令和9年度
県委託料	54,417	53,548	53,597
利用料収入	23,908	24,777	24,728
その他の収入	0	0	0
(内訳)	0	0	
	0	0	
	0	0	
合 計	78,325	78,325	78,325

② 支出計画

(単位：千円)

区 分	令和7年度	令和8年度	令和9年度
人件費	46,980	47,580	47,980
給与手当等	46,980	47,580	47,980
施設維持管理費	17,290	17,290	17,290
維持管理类業務委託料			
光熱水費			
施設・設備等修繕料			
損害保険料			
施設運営事業費	14,055	13,455	13,055
消耗品等購入費、手数料			
通信費、郵送料			
車両関係経費			
パソコン、AED等リース料			
ホームページ維持管理費			
合 計	78,325	78,325	78,325

4 事業計画に沿った管理を行う能力に関する事項

(1) 管理組織体制

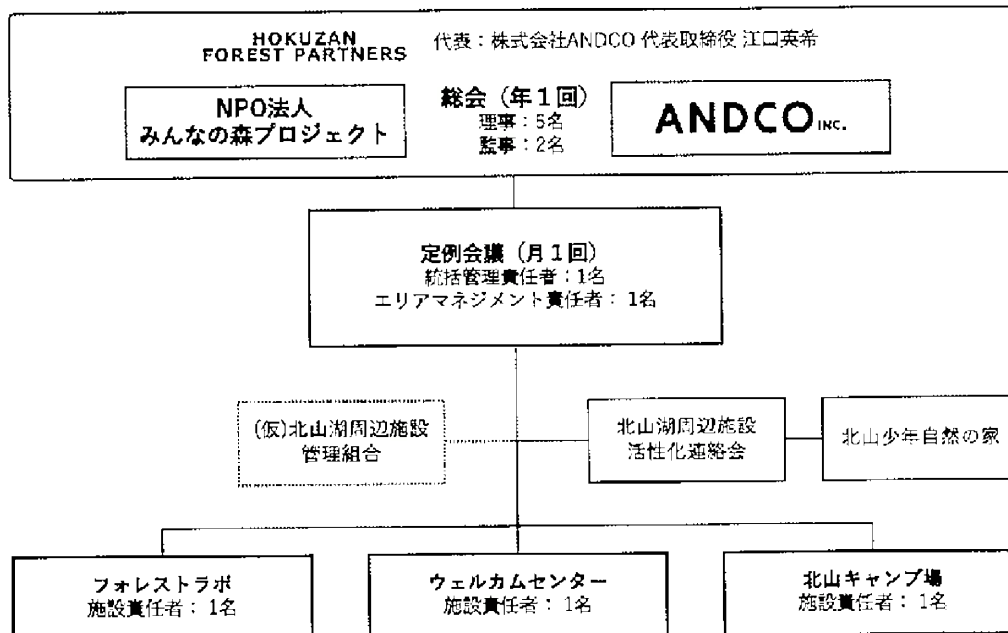
【運営体制】

北山フォレストパートナーズは、令和5年度より「誰よりも当事者として協働・共創し、北山湖エリアのより良い未来を創造します」というビジョンを掲げ、北山キャンプ場の指定管理を行ってきました。また、一般社団法人みんなの森プロジェクトは北山湖エリア（佐賀県立21世紀県民の森、北山少年自然の家）にも深く関わってきました。

令和7年より下記体制の下、念願だったレイクサイド北山一帯管理の主体者となり掲げているビジョンの実現に邁進して参りたいと思います。



誰よりも当事者として協働 共創し
北山湖エリアのより良い未来を創造します



【配置職員】

担当施設	役割、担当業務	職員数	常勤	非常勤	臨時
レイクサイド北山	統括管理責任者	1	1		
〃	エリアマネジメント責任者	1	1		
〃	コーディネーター	1	1		
北山キャンプ場	施設長	1	1		
〃	現場チーフ	1	1		
〃	スタッフ（受付・清掃・園地管理）	8	2	1	5
ウェルカムセンター	施設長	1	1		
〃	スタッフ（総合案内管理）	1	1		
〃	スタッフ（園地管理・レンタル対応・受付）	7	1	1	5
フォレストラボ	施設長	1	1		

#	指導員	8	3		
#	指導員補助	1		1	
計		26~29	11~14	8	10

※施設責任者等の役割は兼務を行うことを想定。

【資格者の配置】

氏名	業務内容	免許等の名称及び経歴
	レイクサイド北山 統括管理責任者	北山キャンプ場 現指定管理責任者
	森林環境学習、森林体験学習指導等	森林インストラクター 佐賀県親林交流指導員
	森林環境学習、森林体験学習指導等	佐賀県親林交流指導員
	北山キャンプ場スタッフ	キャンブインストラクター

※その他、園地管理作業を行うスタッフはチェーンソー、刈払機安全講習を受講。

○勤務体制、職員の管理及び研修計画

職員の勤怠管理や業務管理は、各施設責任者が中心となり平等な管理を行います。
施設の運営計画欄に記載の通り、各種研修を実施しサービス提供人材の育成に努めます。

○職員採用

・継続雇用、地元雇用

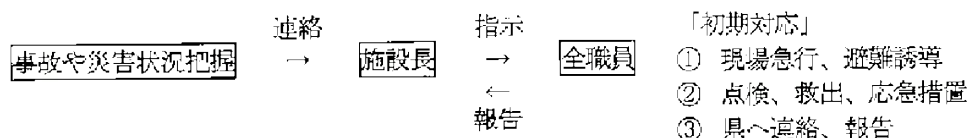
現運営からの継続雇用の希望がある場合には優先的に考慮します。
職務遂行能力が同程度の候補者の場合、地元雇用を優先し地域の力を活かします。

・移住促進

地元出身でUターンを希望する方や、地域に思いを持って貢献したいというIターン希望者等は積極的に採用し、北山湖エリアの活性化に尽力してもらいます。

(2) 事故・災害時の対応

【事故及び災害時の基本的な対応概念図】



【事故・災害時の対応】

事故や災害時は迅速な対応が求められるため、共同事業体であることのメリットを活かし、ウェルカムセンター、北山キャンプ場、フォレストラボに加え、北山少年自然の家まで含め連携し地元だからこそできる早急な対応を行います。

また、北山少年自然の家の安全対策や情報共有の場として設けられている北山湖活性化連絡会とも連携し、有事の対応に備えます。

また、想定される事故や災害に対して、利用者の安全対策、防犯・防災、緊急時の対応については緊急時対応マニュアルを作成して常に関覧できる状況に配置し、下記内容について職員が迅速に対応出来るようにします。

○緊急時対応マニュアル

・台風、水害、落雷、地震、停電・断水等への対応

- ・利用者の怪我、泥酔、持病発生、害虫や鳥獣被害への対応
- ・事故発生時の確認・連絡内容
- ・事故時緊急連絡先一覧、連絡網、電話番号

○バックアップ体制

- ・施設管理責任者は休日・外出中も常に連絡が取れる体制を整えます。
- ・もし、連絡がつかない場合は職員または統括管理責任者へ連絡が入るようにします。
- ・時間外は、緊急時の連絡先を各施設及び施設ホームページに提示します。

○各自の対応

- ・緊急事態発生時は各施設責任者が対応責任者となります。
- ・警察、消防等への通報を第一に行い、その後すぐに県の担当者へ連絡します。
- ・現場に不在の場合、施設責任者または職員が現場へ急行します。
- ・全体の対応責任者は統括管理責任者が務めます。

○保険加入

- ・万が一に備え、必要に応じて施設賠償責任保険等に参加し、被災後の対応に備えます。

(3) 情報公開の対応、個人情報の取扱い

【個人情報保護の基本的な考え方】

当施設に関する個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律及び県の個人情報保護条例の規定を遵守する管理を行います。

○個人情報保護基本方針

- ・当施設関連業務にて知れた個人情報を他に漏らさない
- ・盗難、漏洩、損失等を防ぐため原則持ち出し禁止とし、適正に管理を行う
- ・目的外の利用及び提供をしない、また必要な際には責任者の許可を得る
- ・業務目的に沿った必要最小限での収集しか行わない
- ・許可なく個人情報関連資料の複写、複製を行わない
- ・指定管理者期間終了時には原則として返還する
- ・廃棄処理を行う必要がある場合はあらかじめ決められた方法により適切に行う
- ・漏洩事故の発生又は懸念される場合は、速やかに県に報告し指示に従う
- ・上記において、指定管理者期間終了後も同様

○個人情報保護マニュアルの策定

- ・指定管理者として実施機関である県及び関係機関と同様な意識を持ち、その責任を果たすためマニュアルを策定し推進する
- ・職員の入社時及び年に1回、個人情報保護マニュアルについて研修を徹底する
- ・マニュアルに基づき、個人情報保護責任者と取り扱い者の決定、禁止事項などを明確化する

○県の立ち入り検査（監査）受け入れ

- ・県の個人情報保護規定の適性運用に関する立ち入り監査を受け入れる
- ・改善点が指摘された場合には、速やかに改善に努める

○内部チェックの徹底

- ・当共同事業体による内部監査を1年に1回実施する
- ・必要に応じて是正処理、予防措置を講じる

○情報の一元管理

- ・個人情報に関する書類は複数ではなく一元的に管理する
- ・個人情報漏洩防止のため、個人情報が記載された書類は施錠可能なキャビネットに保管することとし、責任者以外取り扱いができない状況で管理する
- ・破棄、消去した場合もその履歴を記載する

○OA 機器の管理

- ・職員のパソコンには原則個人情報を保存しない
- ・全てのパソコンにセキュリティーロックを掛ける
- ・データ送信の必要性がある場合は管理責任者が行う（ファイルにパスワードをかける）
- ・個人情報を閲覧できる予約管理システムにログインできるパソコンは、原則受付用の1台のみとする

○従業員に対する保護措置

- ・雇用時に機密保持誓約書を交わす
- ・誓約書の内容は退職後も守秘義務が継続するものとする
- ・情報の管理方法について研修を行う

○取引先等に対する保護措置

- ・業務遂行上、情報開示が必要な取引先事業者とは事前に秘密保持契約等を交わす
- ・契約時に対象となる情報、管理義務、管理期間、補償義務等を明確化する

(4) 金融機関・出資者等の支援について

(5) 県内発注の考え方について

(1) 再委託についての業者選定の考え方

佐賀県では平成15年から、県内企業を優先する発注・調達を推進し、地元発注・調達率を高めることにより、経済の活性化や雇用の維持を図る「ローカル発注」に取り組まれています。

当共同事業体としても、この取り組みに沿って県内企業や団体を優先的に選定し県内発注100%で運営します。

(2) 県内事業者による再委託を行う業務

- ・園地管理業務(草刈り、樹木の剪定等)
- ・トイレ浄化槽管理業務
- ・一般廃棄物(事業系ごみ)収集運搬業務
- ・検査業務(水質検査等)
- ・受水槽管理業務
- ・警備業務(機械警備)

- ・電気工作物保安管理業務
- ・点検業務(法定点検、遊具点検等)

業務内容	委 託 先 (予定)	
	名称	所在地
固地管理 (草刈り、樹木選定)	野中建設株式会社	佐賀市
浄化槽管理	有限会社天山環境開発工業	小城市
一般廃棄物収集運搬	株式会社佐賀クリーン環境	佐賀市
水質検査	一般財団法人佐賀県環境科学検査協会	佐賀市
受水槽管理	有限会社北島組設備工業	佐賀市
業務時間外警備	中央警備保障株式会社	佐賀市
電気工作物保安管理	一般財団法人九州電気保安協会	佐賀市
防災設備点検	株式会社インパシ	佐賀市
遊具点検	株式会社景観工房	武雄市
建築基準法 12 条点検	株式会社スペース	佐賀市

(3) その他

管理運営に必要な物品や消耗品調達についても上記と同様、県内事業者が発注を行います。